

最後の秋まつり

六年 板谷真希

私は六年間、ずっと秋まつりに参加してきました。最初のころはだんじりでしたが、おみこしもかつげるようになりました。

今年は人数が少なく、とても重くて少し町内をまわっただけでも手がいたくなり大変でした。でもみんなとがんばって「ワッショイ」「ワッショイ」と初めてスピーカーで声をかけ、力を合わせたことがとても思い出に残っています。

こうして、町内をまわりグラウンドに帰りました。そうするとお母さん方が準備をしてお下さっていました「うどん」や「フランクフルト」のどれもが、とてもおいしかったです。そして最後の楽しみは、暗いところでおにごっこをやることです。でも今年で最後になりました。

こんな楽しい秋まつりに六年間参加できて本当によかったと思います。いっしょにまわってくれた町内の方ありがとうございました。



田中野田秋まつり

六年 守本雄一

今年、僕は初めて参加しました。僕はいろんな所でみこしをひいたけど、男みこし、女みこしにわかれてやるのは、はじめてでした。でも僕は指をけがしていたのであまり力がはいらなかったです。

すもう大会では一回戦はらくにかかったけど、二回戦目は相手にふっとばされました。また、すもうをやりたいです。

◆◆「地域の宝」の健やかな成長を願って◆◆

岡山市立御南小学校 校長 斉藤輝三

平素は、地域の皆様から本校教育推進のために何かとお世話になり、お力添えいただいておりますこと、心より厚くお礼申し上げます。

新潟県中越地震の発生と、その後の余震に伴う深刻きわまる被災状況、被災に屈せず生き抜こうとする住民・子ども等の姿、多くの人々による励ましに関する報道が目立った1ヶ月間でした。

本校でも「被災された方々に何か支援することはできないだろうか。」と呼びかけたところ、児童からは、「田んぼの学校で収穫したお米を売って義援金として送ろう。」とか、「古タオルで縫った雑巾を送ろう。」とか、「廃油石けんを作り、それを販売し義援金として送ろう。」という案が出され、実行に移し、代表児童が社会福祉協議会へ届けに行きました。少しでも役に立ちたいという子どもたちの気持ちは大変うれしく思いました。

先日は、今度は災害ではなく、下校途中の小学校1年生児童が犠牲となる、誘拐・殺人事件が奈良市で発生してしまいました。被害者のご冥福をお祈りいたします。

皆様には児童の安全につきましていろいろとご心配のことと存じます。学校でも全教職員が今まで以上に児童の安全確保のために留意いたしております。

下校につきましては複数で帰るように指導しておりますが、通学路は多方面に分かれております。

つきましては、保護者や地域の皆様のお力をお借りして下校時等の児童の安全確保に努めたいと思います。次のようなことに留意の上、ご協力くださいますようお願いいたします。



- ・ 下校中の児童を見かけたときは、「お帰り」とか「気をつけて早く帰りましょう」などの声かけをしてください。
- ・ 近所で遊んでいる児童の様子を見守ってください。
- ・ 不審者等を見かけた場合、すぐ110番通報すると同時に、至急学校へもご連絡ください。
- ・ 通学路で危険な箇所や危険な遊び等、気づかれたときは児童に注意していただくとともに、学校へ連絡してください。
- ・ 下校時、一人だけになる児童の通学路の安全について、ご配慮ください。